

産業用ロボットを通じて人材不足の解消を目指す

【太平電気株式会社（室蘭市）】

会社概要

設 立	1957年	従 業 員	44名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 電気工事の施工・管理 各種制御装置及び制御盤の設計・製作 各種産業機械の設計及びエンジニアリング 		
U R L	https://taiden.jp/		



- コロナ禍前から、**中小企業の省人化や生産性向上のため、製造作業の機械化**に取り組んでいたが、コロナ禍で産業用ロボット事業を強化。
- 産業用ロボットを導入までを支援するだけでなく、その後のメンテナンスや更新などのサポートを行い、**導入後の企業とのつながりを大切にしている。**

コロナ等の影響

- コロナ禍で**生産現場の密の回避が求められる**とともに、人口減少により、**企業の人材不足が拡大**し、産業用ロボットの重要性が増大。
- 工場の稼働停止による**世界的な部品不足の影響**を受けて、電気工事や各種装置の製作・設置**工事の納期が遅延**。
- 先行きの不透明感により、**多くの中小企業が設備投資を敬遠**したため、受注が減少。

新たな取組

● 産業用ロボットの活用拠点「タイデンロボットセンター」を開設

- ✓ **国の事業再構築補助金を活用**して、室蘭市内にある旧金融機関の建物を整備し、2022年5月に開設。
- ✓ ロボットを使用した機械システムの導入提案・設計・構築等を行う「**ロボットシステムインテグレータ**」事業の**拠点**と位置付け。
- ✓ センターには、従業員11名が常駐し、様々な用途に活用できる中型の**産業用アーム型ロボット**など**11台**を展示。

● ロボットを活用して企業の人材不足対策と生産性向上に貢献

- ✓ センターで**ロボットを実際に動かしながら、具体的な活用イメージを膨らませ**、個々の企業の業務改善や生産性向上等にロボットをどう役立てていくか相談し、**導入をサポート**。
- ✓ これまで道外に出向く必要があったロボット操作技術の**講習会をセンターで開催**し、**地域の操作技術者を育成**。



● 子供がロボットに触れることで将来のものづくり人材を育成

- ✓ センターには、プログラミングで動く小型ロボットなど**6台**を展示し、**小中高生などの見学を積極的に受入**。
- ✓ 見学者は、プログラミングをして、ロボットに作業を指示することができ、小さい頃からロボットに親しむことで、**ものづくりの仕事に関心をもってもらい、将来の職業選択につながることを期待**。



今後の展開

- 人口減少による更なる人材不足を見据え、**ロボット技術のPRを通じて、室蘭市内へのUIターン就職に貢献**（2022年10月に室蘭市と包括連携協定締結）。
- ロボットの導入が進んでも熟練技術の伝承は必要なことから、ロボット導入で作業効率を上げて、**熟練の技術者が後進に技術を教えていける環境を整備**。